

参 考

※この工事写真帳はあくまでも参考資料であり、一般的な工事内容における作成例である。
工事内容によっては、別途写真管理を要する場合があります。
詳細は現場に応じて監督員の指示によるものとする。

平成31年4月版

工事写真帳

起工番号

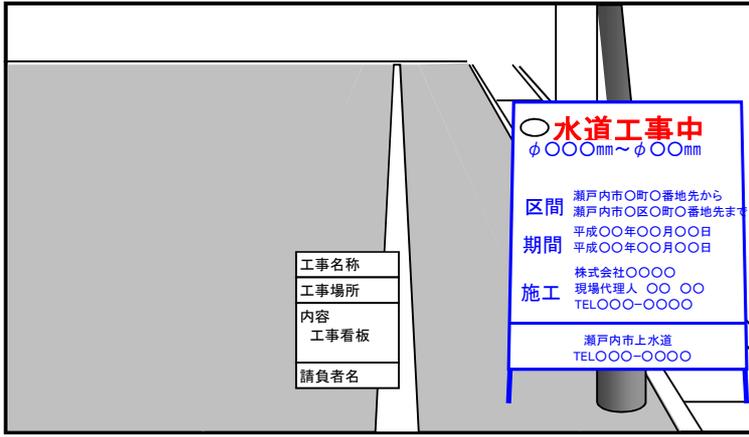
工事名

工事場所

請負者

住所

氏名



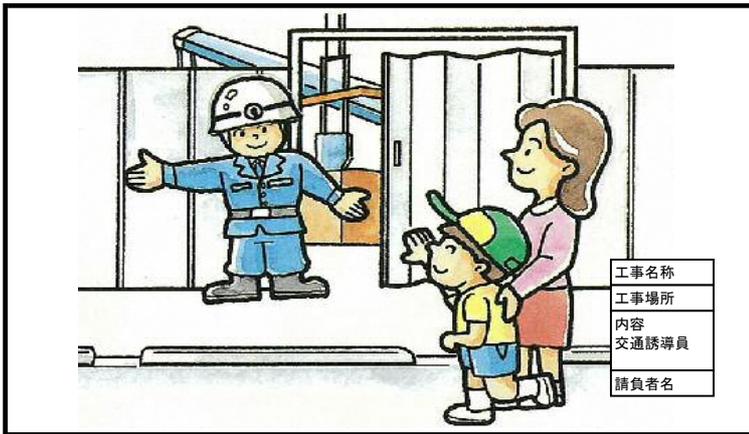
工事看板設置状況

工事写真の説明
および黒板記載内容

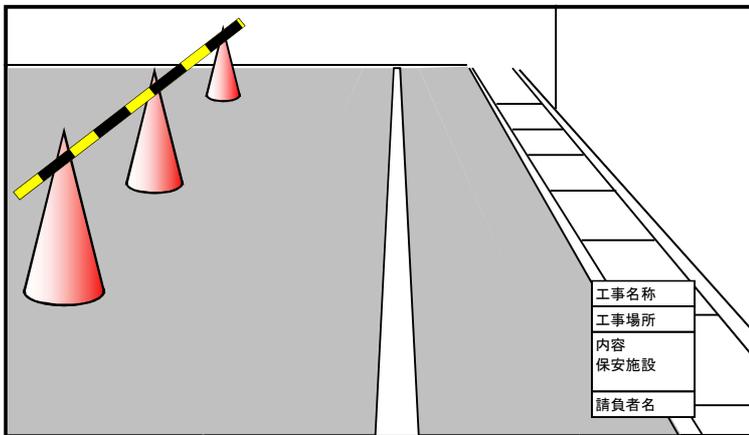
- ・お知らせ看板、規制看板等の設置状況も含む
- ・通行車両、通行人から見やすい場所に設置
- ・電柱、ガードレール等に確実に固定する
- ・通行車両、通行人の支障にならない場所に設置
やむを得ない場合は了解を得て民地に設置
- ・契約工期ではなく実施工期を表記
- ・工事場所が複数の場合、外1件などの表記はせず場所ごとに看板を作成し設置

写真を撮影する上での
注意事項等

交通誘導員作業状況



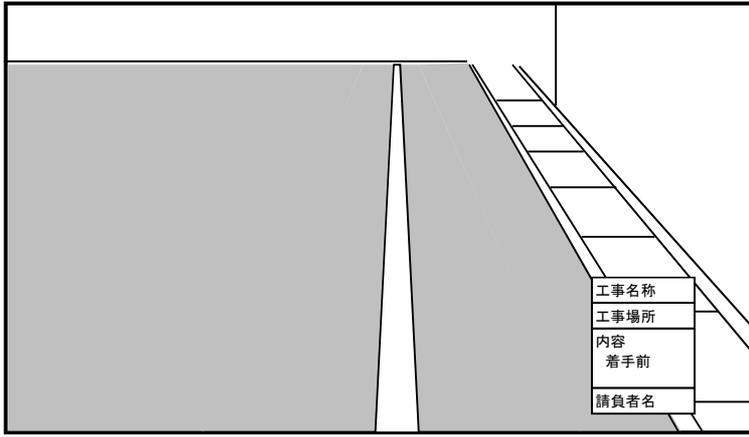
保安施設設置状況



安全ミーティング実施状況

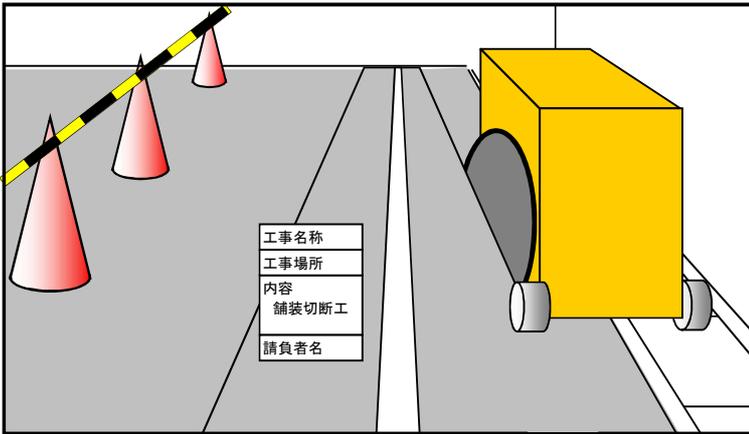


- ・安全朝礼
- ・安全ミーティング (KYK)
- ・安全パトロール
- ・安全・工程打合せ
- ・現場清掃・整頓
- ・機械・器具点検



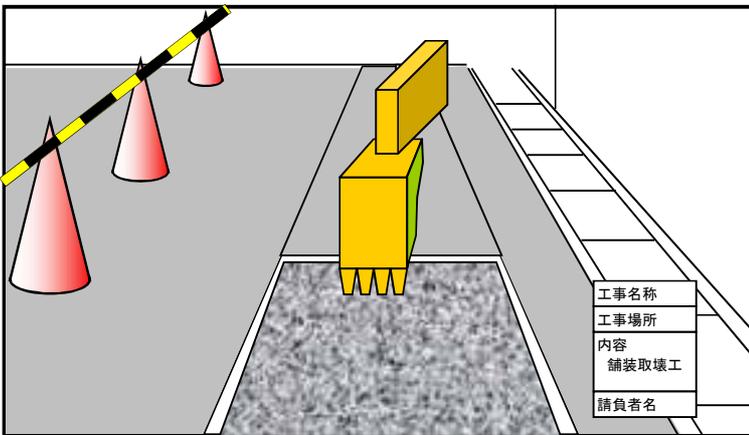
着手前

- ・測点番号ごとの写真は同一方向から撮影する
(縦撮り、横撮りもなるべく統一)



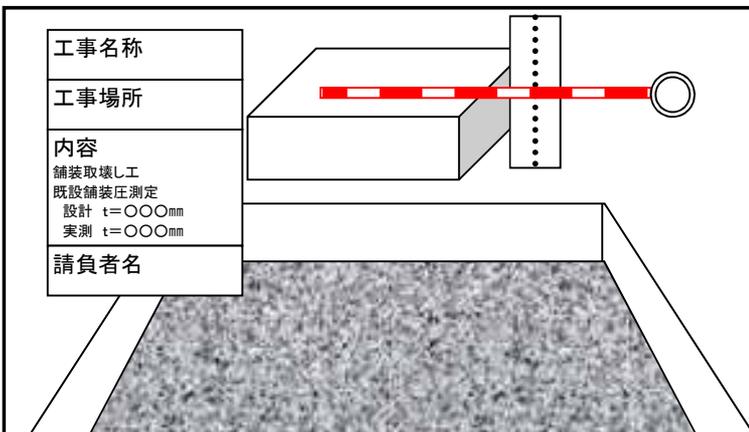
舗装切断工 切断状況

- ・施工中の場合で、通過交通、通行人がある場合はバリケード、交通誘導状況が写りこむこと
- ・舗装切断施工中又は施工後



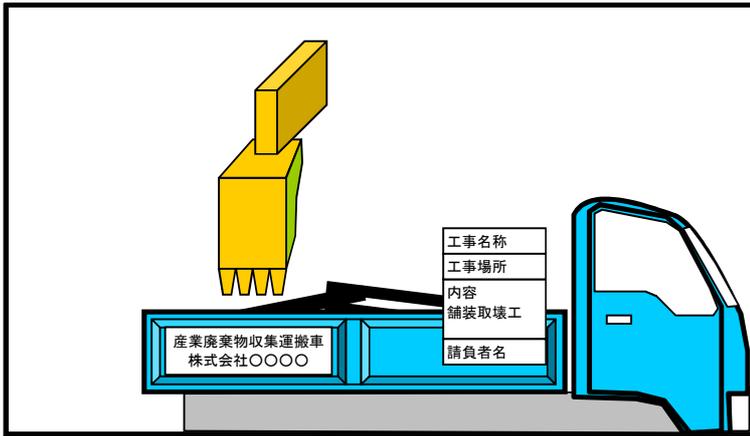
舗装取壊工 取壊し状況

- ・機械施工又は人力施工の別が判別できるように
- ・通過交通、通行人がある場合はバリケード、交通誘導状況を写しこむこと



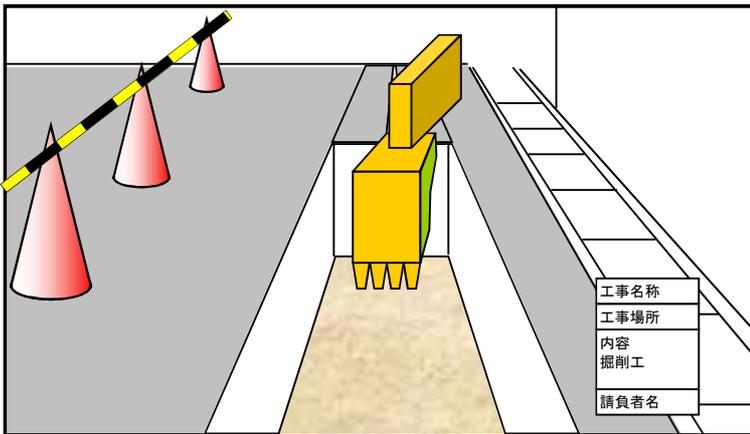
舗装取壊工 既設舗装厚測定 設計 t=〇〇〇mm 実測 t=〇〇〇mm

- ・測量ピンおよびスタッフ等を用い目盛りが判別できるように接写を行う
- ・取り壊した舗装殻により測定を行う



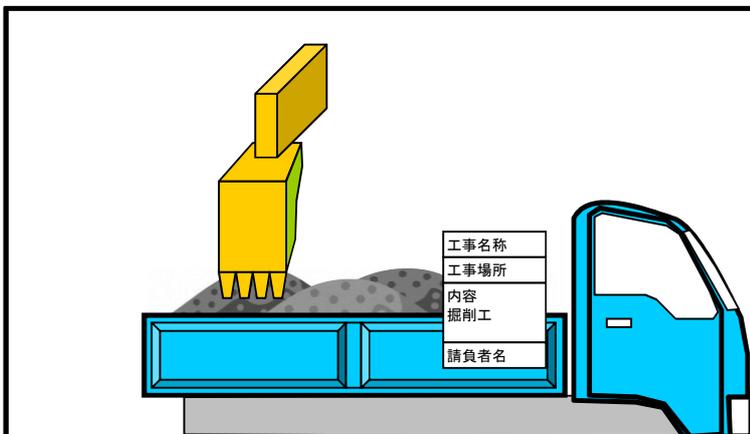
**舗装取壊工
舗装積込状況**

- ・ダンプトラックの産業廃棄物収集運搬等の標識を写しこむこと
- ・積載量に注意すること
- ・土砂等と混載を行わないこと
- ・建設副産物処理の一連写真として必要



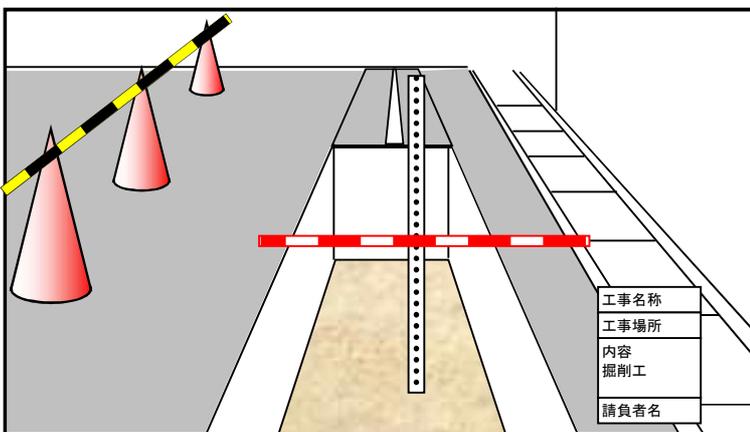
**掘削工
掘削状況**

- ・通過交通、通行人がある場合は
- ・バリケード、交通誘導状況が写りこむこと
- ・使用機械を写しこむこと
(複数の建設機械を使用するときは使用機械の写真との整合に注意)



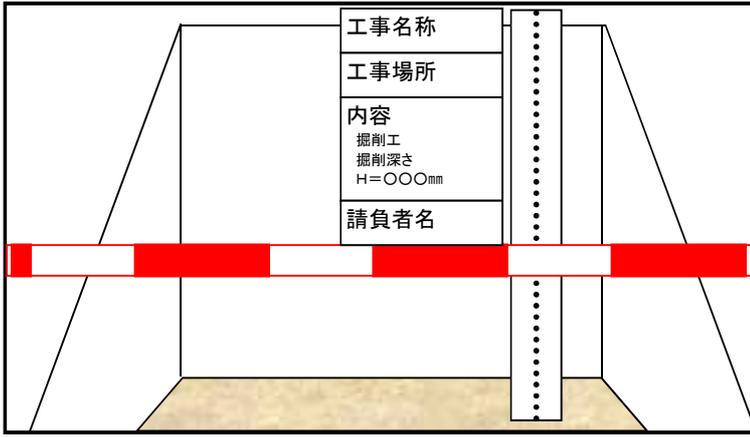
**掘削工
発生土積込状況**

- ・積載量に注意すること
- ・産業廃棄物との混載を行わないこと



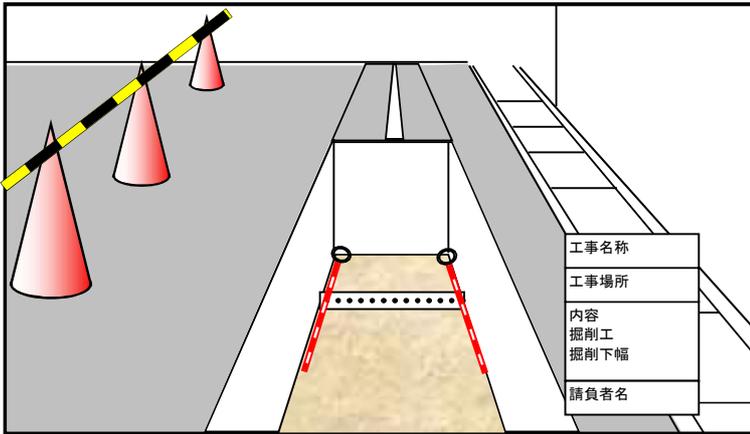
**掘削工
掘削深さ
H=〇〇〇
基面整正後**

- ・ポール及びスタッフ等により状況を撮影する
- ・整正面に小石等の異物が無く平坦であること
- ・土留工を要する場合は、矢板の規格や打設状況、切梁、腹起しの規格や設置状況に注意すること



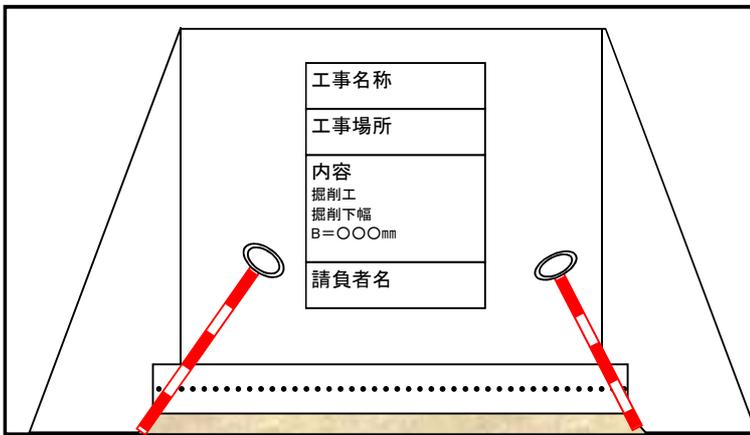
掘削工
掘削深さ
H=〇〇〇mm

- ・目盛りが判読できるように接写を行う
- ・管理の単位はmmで行う



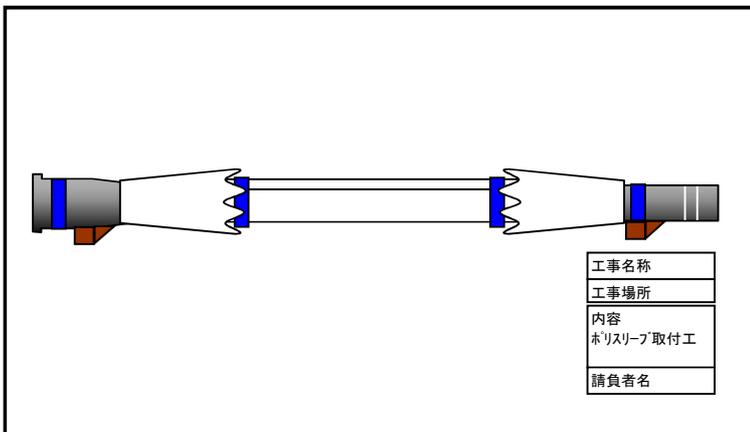
掘削工
掘削下幅
B=〇〇〇mm

- ・リボンテープおよびピンポール等により
- ・掘削下幅を測定



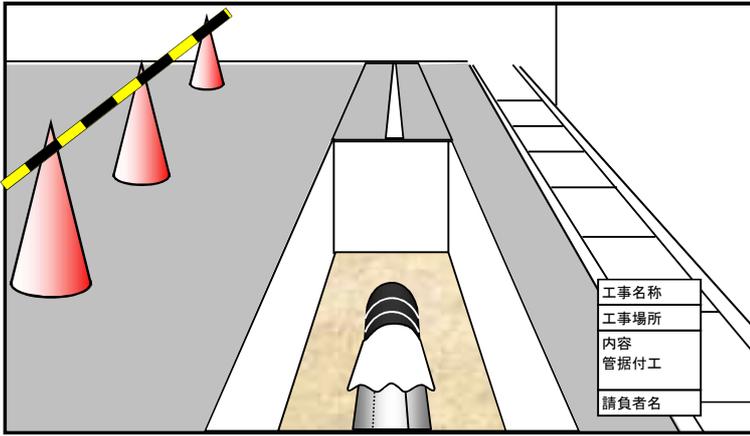
掘削工
掘削下幅
B=〇〇〇mm

- ・目盛りが判読できるように接写を行う
- ・管理の単位はmmで行う



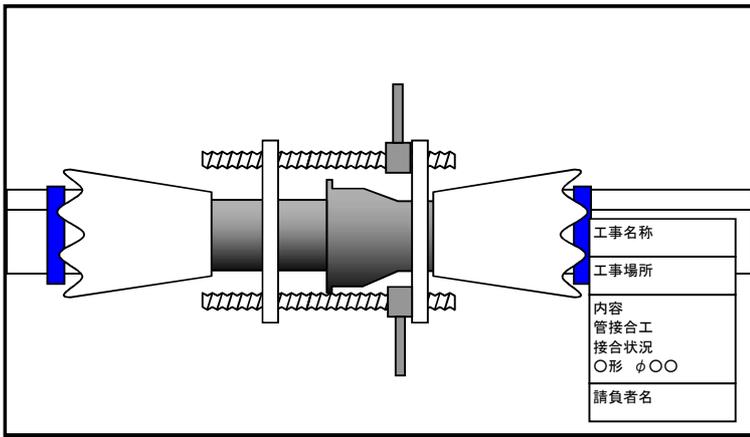
ポリスリーブ取付工
取付状況

- ・ポリスリーブは管の上面で重ね合わせる



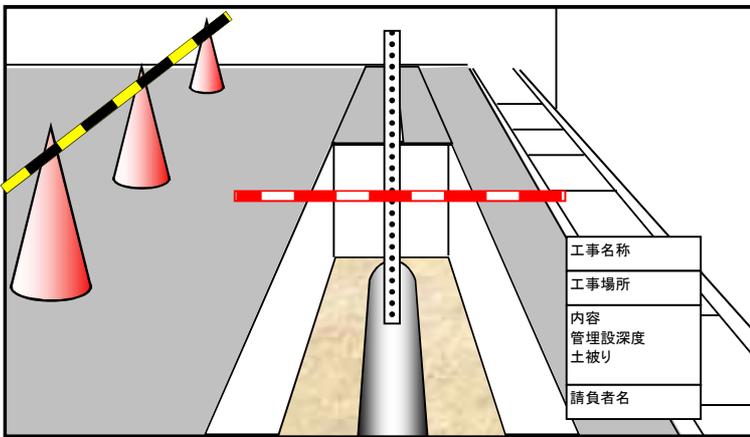
**管据付工
据付状況**

- ・ポリスリーブは上面で重ねられていること
- ・機械施工または人力施工での別がわかること
- ・芯出し後、接合前に撮影
(管を吊り降ろしている状況ではない)
- ・メーカーマークを上にして据え付けること



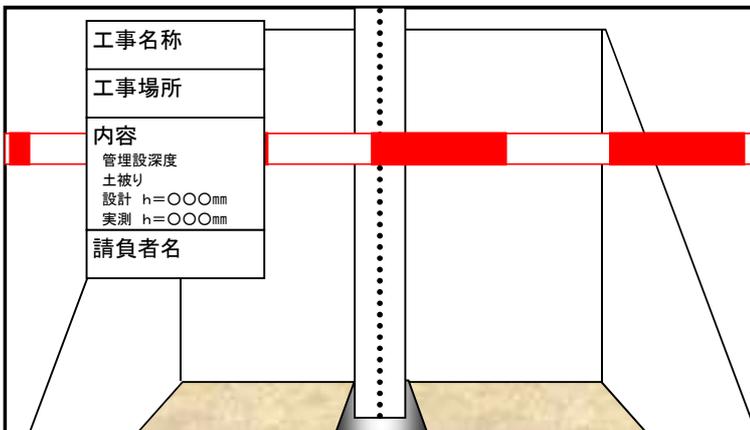
**管接合工
接合状況
○形 φ○○
直管、異形管、ライナ付等**

- ・接合完了後、ポリスリーブ施工前の接合部を撮影すること
- ・挿入器具の使用状況を映しこむこと



**管理設深度
土被り
h=○○○mm**

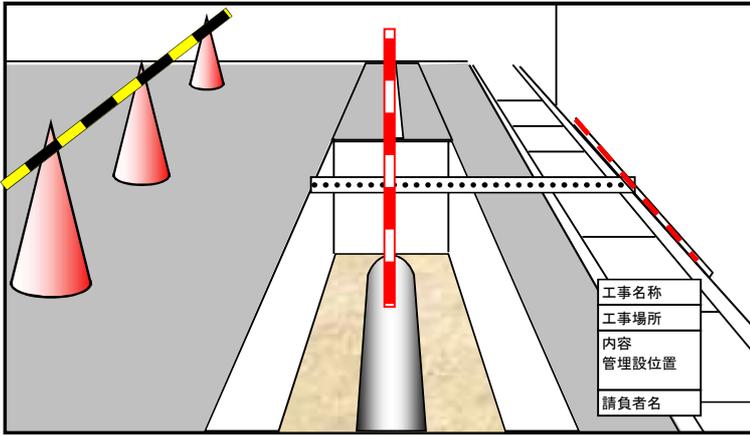
※イラストはポリスリーブ等を省略しています



**管理設深度
土被り
設計 h=○○○mm
実測 h=○○○mm**

- ・目盛りが判読できるように接写を行う
- ・管理の単位はmmで行う

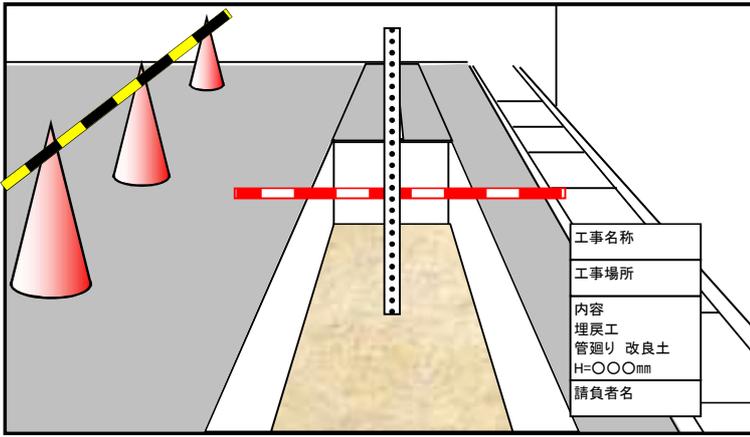
※イラストはポリスリーブ等を省略しています



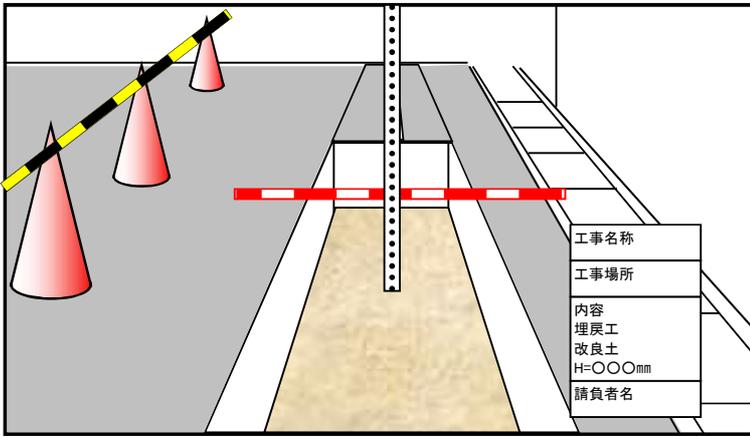
管理設位置
W=〇〇〇mm

・境界等からの距離

※イラストはポリスリーブ等を省略しています

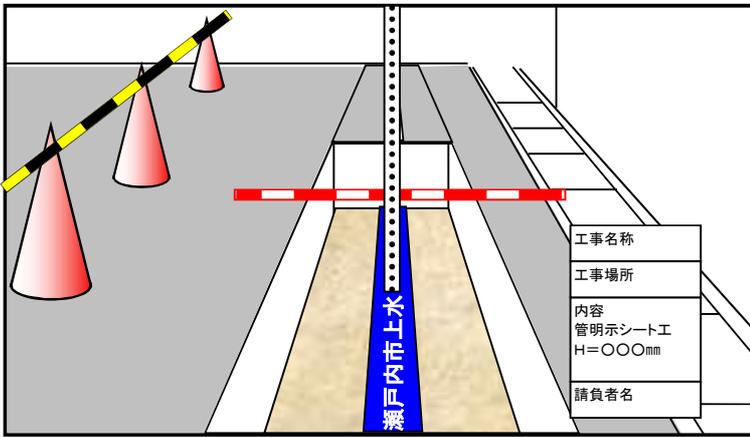


埋戻工
管廻り 改良土
H=〇〇〇mm

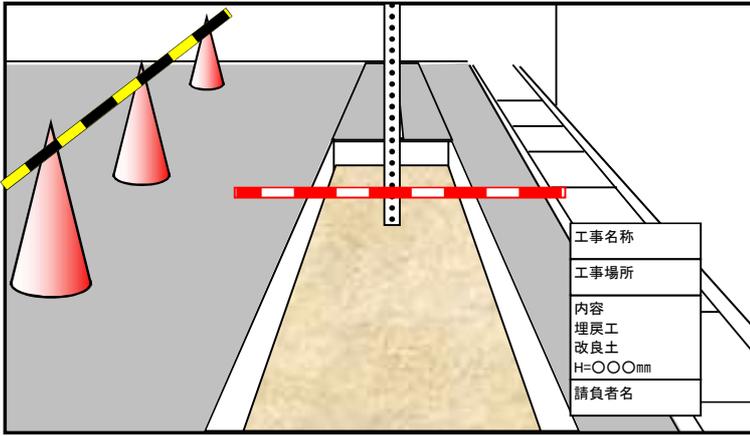


埋戻工
改良土
H=〇〇〇mm

・転圧機の使用状況を映しこむ

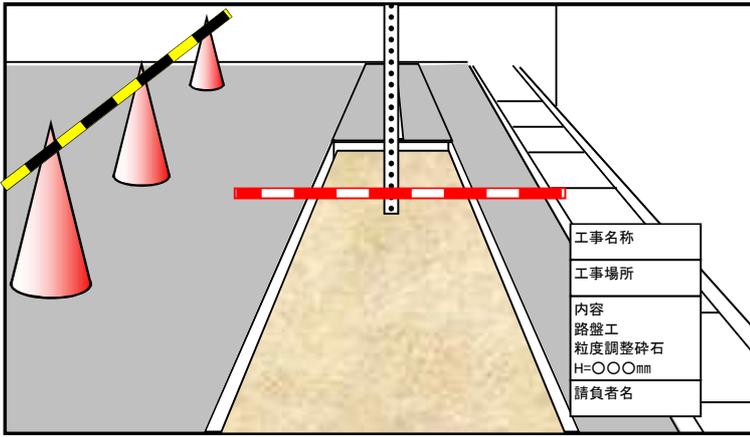


管明示シート工
H=〇〇〇mm



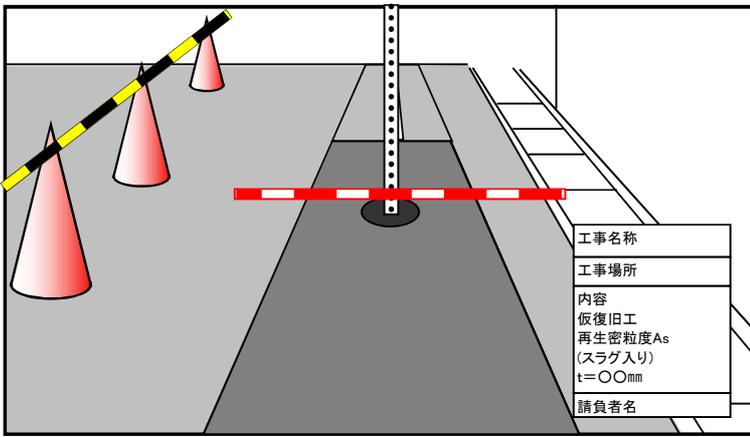
埋戻工
改良土
H=〇〇〇mm

・転圧機の使用状況を映しこむ

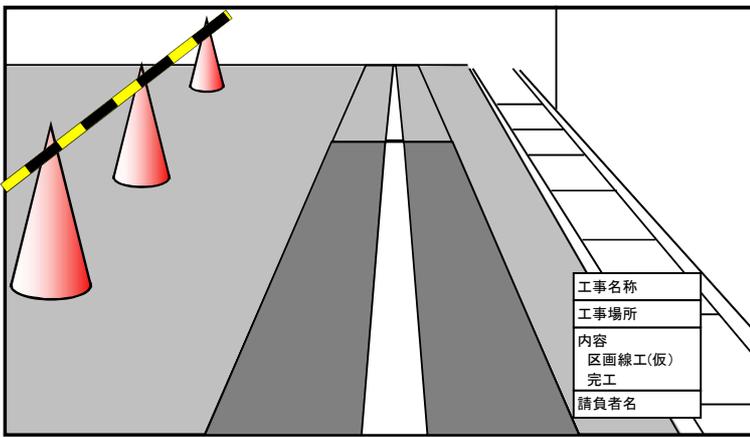


路盤工
粒度調整碎石
H=〇〇〇mm

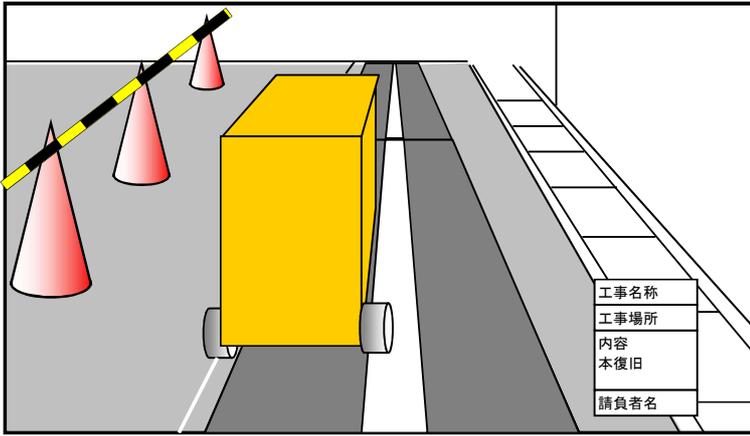
・転圧機の使用状況を映しこむ



仮復旧工
再生密粒度As(スラグ入り)
t=〇〇mm

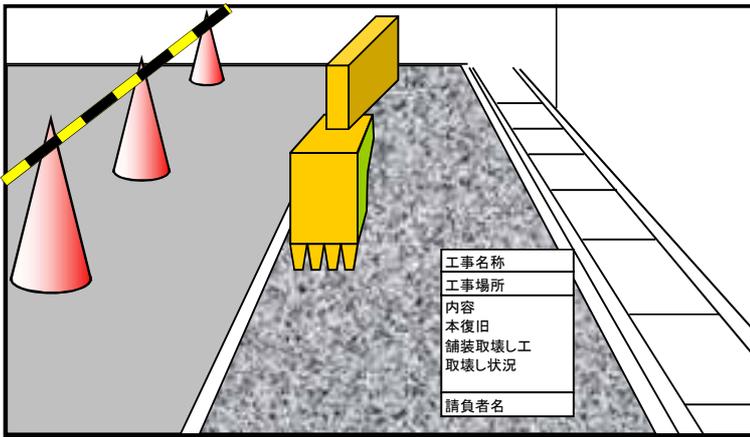


区画線工(仮)
完工



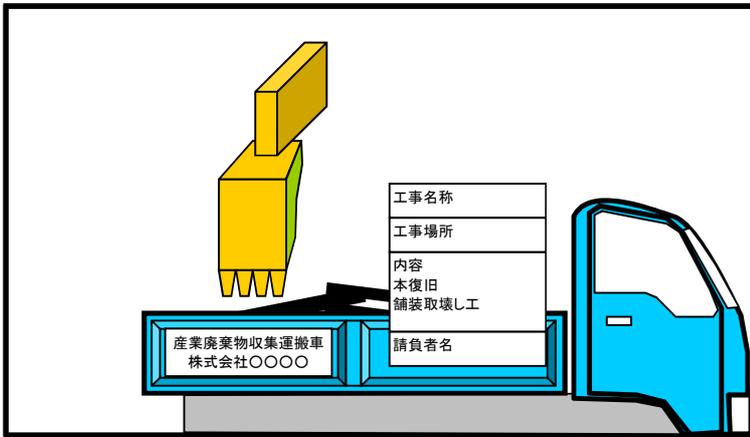
本復旧舗装切断工

- ・施工中の場合で、通過交通、通行人がある場合はバリケード、交通誘導状況が写りこむこと
- ・舗装切断施工中又は施工後



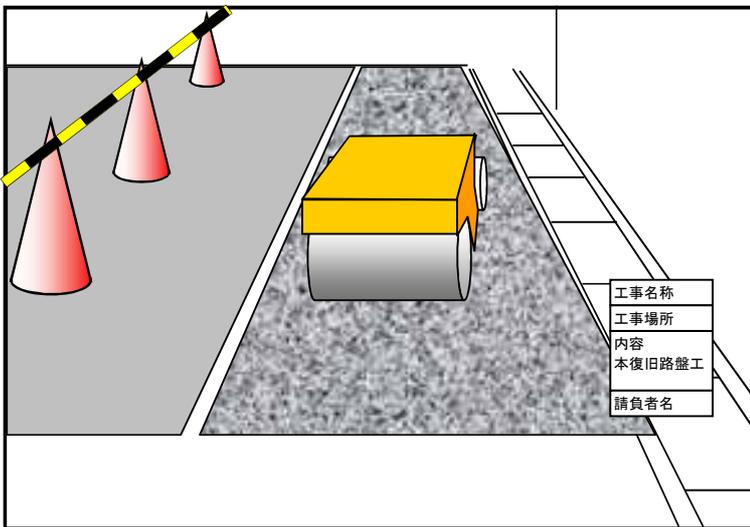
本復旧舗装取壊工 取壊し状況

- ・機械施工又は人力施工の別が判別できるように
- ・通過交通、通行人がある場合はバリケード、交通誘導状況が写りこむこと



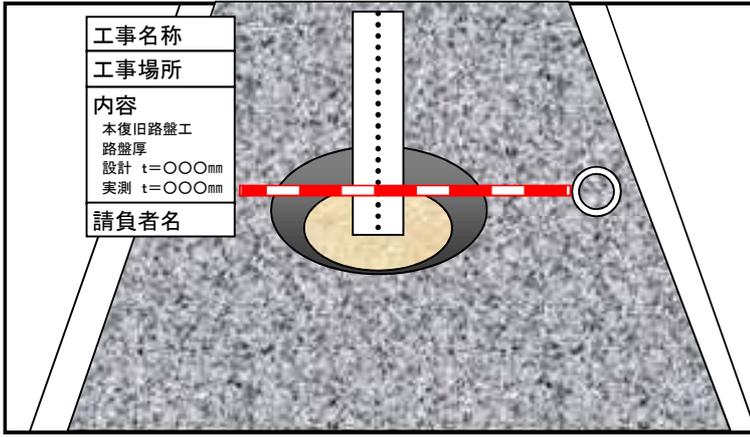
本復旧舗装取壊工 舗装積込状況

- ・ダンプトラックの産業廃棄物収集運搬等の標識を写しこむこと
- ・積載量に注意すること



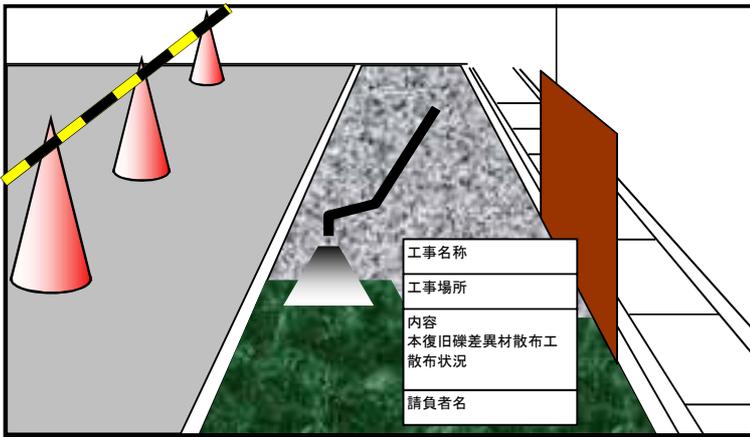
本復旧路盤工 転圧状況

- ・機械施工又は人力施工の別が判別できるように
- ・通過交通、通行人がある場合はバリケード、交通整理状況が写りこむこと



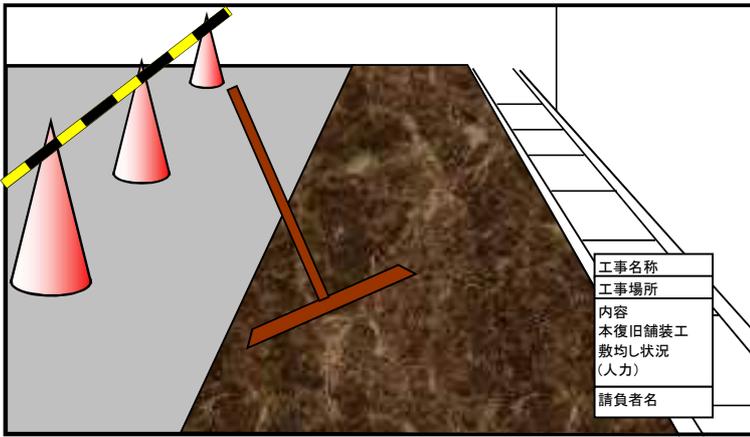
本復旧路盤工
路盤厚
 設計 t=〇〇〇mm
 実測 t=〇〇〇mm

- ・目盛りが判読できるように接写を行う
- ・管理の単位はmmで行う



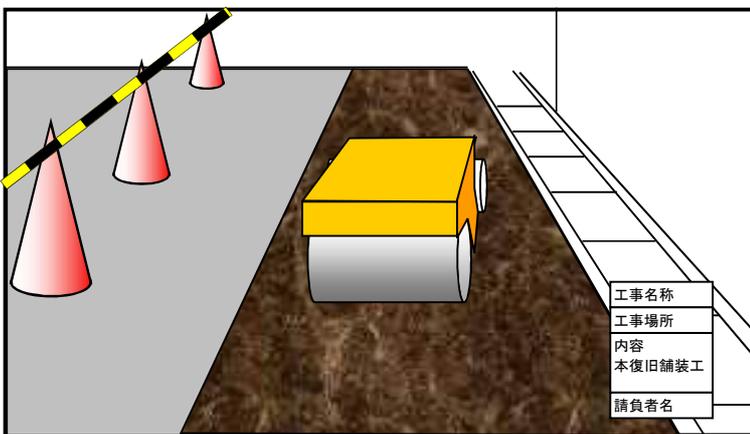
本復旧瀝青材散布工
散布状況
プライムコート

- ・飛散防止設備を写しこむこと
- ・瀝青材の種別を記入のこと



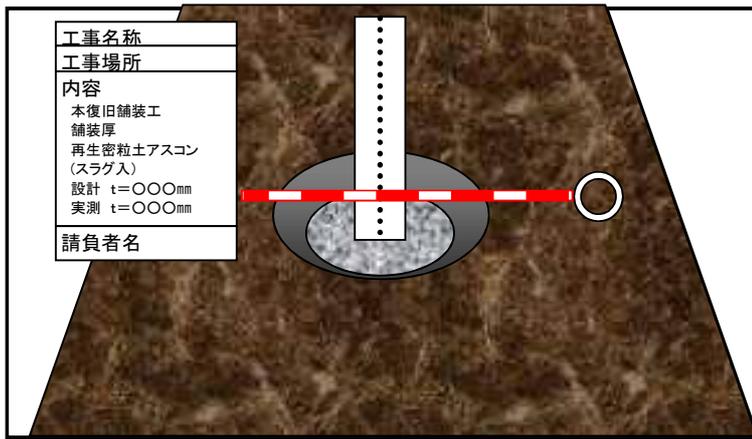
本復旧舗装工
敷均し状況(人力)

- ・機械施工又は人力施工の別が判別できるように
- ・通過交通、通行人がある場合は
バリアード、交通整理状況が写りこむこと



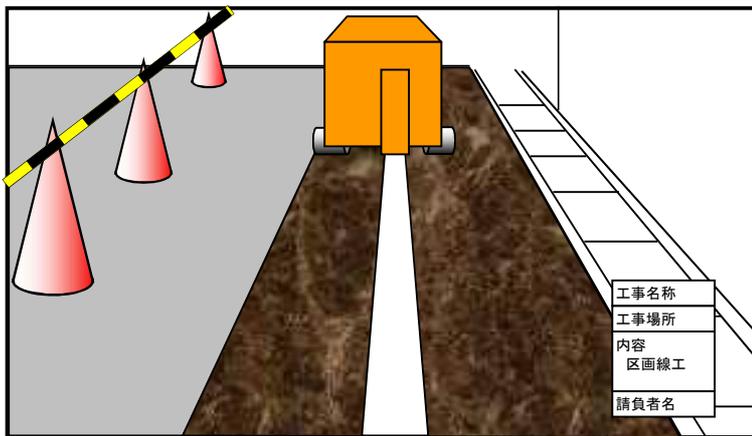
本復旧舗装工
転圧状況

- ・機械施工又は人力施工の別が判別できるように
- ・通過交通、通行人がある場合は
バリアード、交通整理状況が写りこむこと

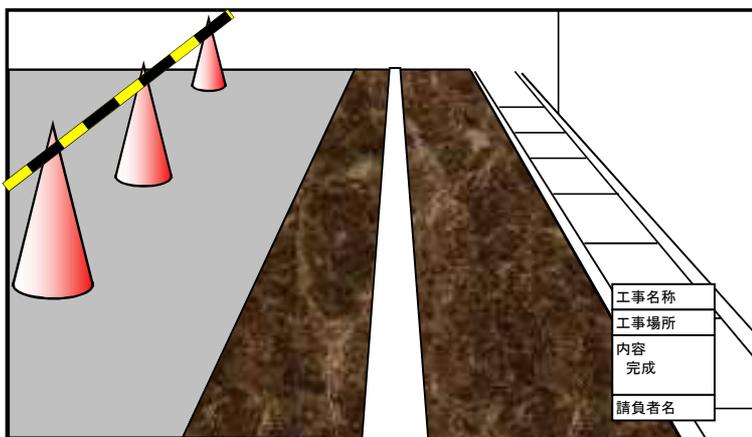


本復旧舗装工
 舗装厚
 再生密粒土アスコン(スラグ入り)
 設計 t=〇〇〇mm
 実測 t=〇〇〇mm

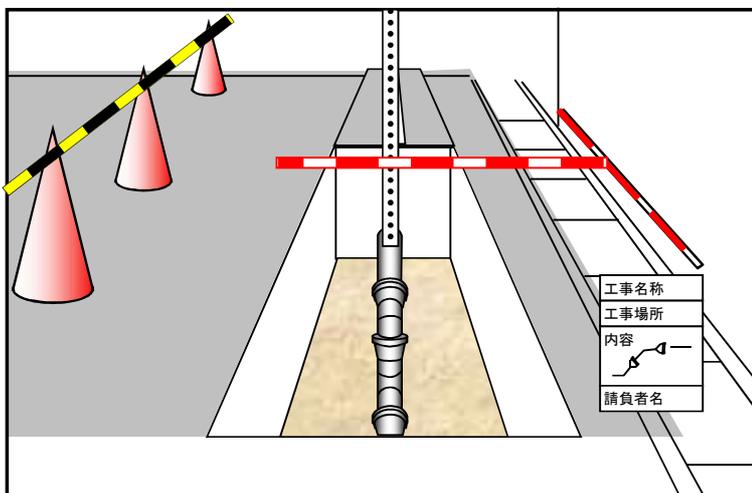
- ・目盛りが判読できるように接写を行う
- ・管理の単位はmmで行う



区画線工
 施工状況



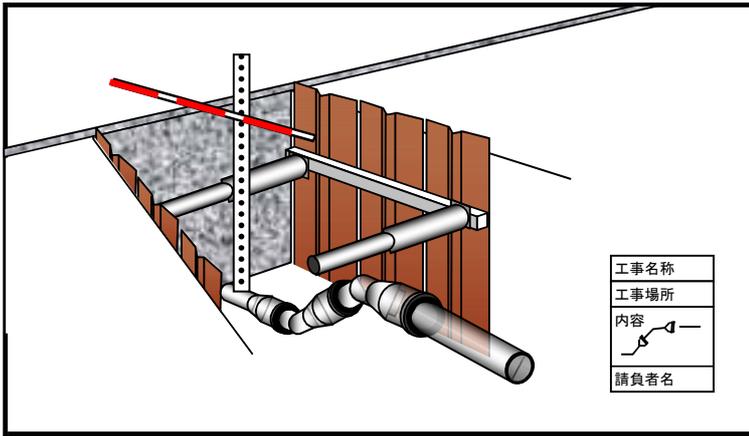
完成



既設管接続部
 配管状況及び深さ

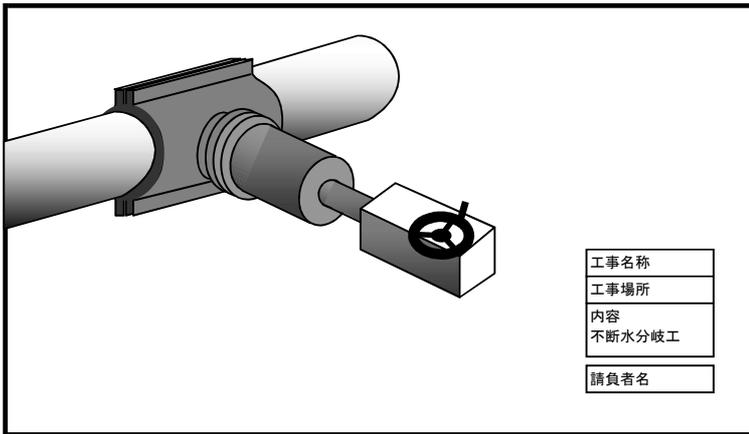
- ・施工箇所毎に撮影
- ・黒板に配管を記入すること
- ・スタッフ、ポール等を使用すること
- ・土留工の設置不足、打込み不足が無いようにすること
- ・水替えを行なっていること

※イラストはポリスリーブ等を省略しています



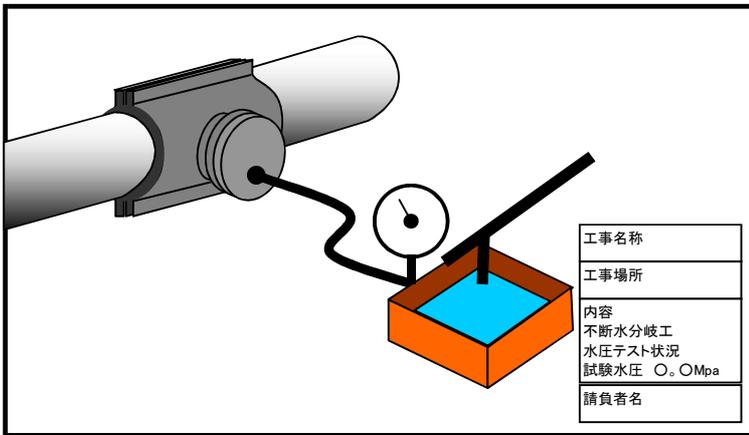
**伏越工(〇〇部)
配管状況及び深さ**

- ・施工箇所毎に撮影
 - ・黒板に配管を記入すること
 - ・用水路下越等で反対側が見えない場合は両側から撮影のこと
 - ・土留工の設置不足、打込み不足が無いようにすること
 - ・水替えを行なっていること
 - ・スタッフ、ポール等を使用すること
- ※イラストはポリスリーブ等を省略しています



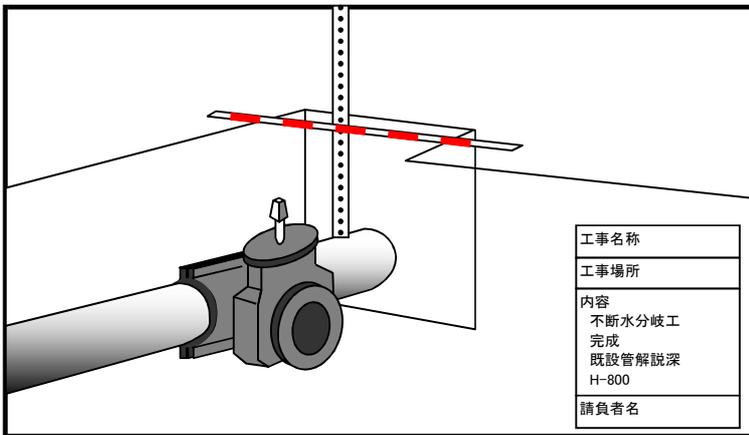
**不断水分岐工
据付および穿孔状況**

- ・施工箇所毎に撮影



**不断水分岐工
水圧テスト状況
試験水圧〇. 〇Mpa**

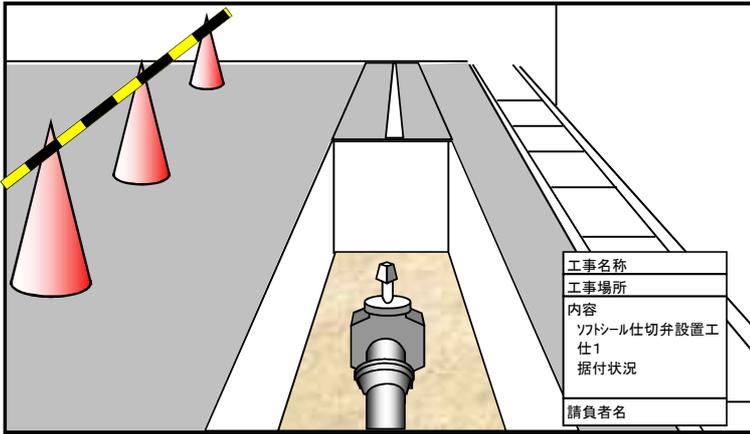
- ・施工箇所毎に撮影
- ・ゲージの数値が確認できるように撮影すること



**不断水分岐工
完成
既設管埋設深
H=800**

- ・施工箇所毎に撮影
- ・既設管深さを測定すること

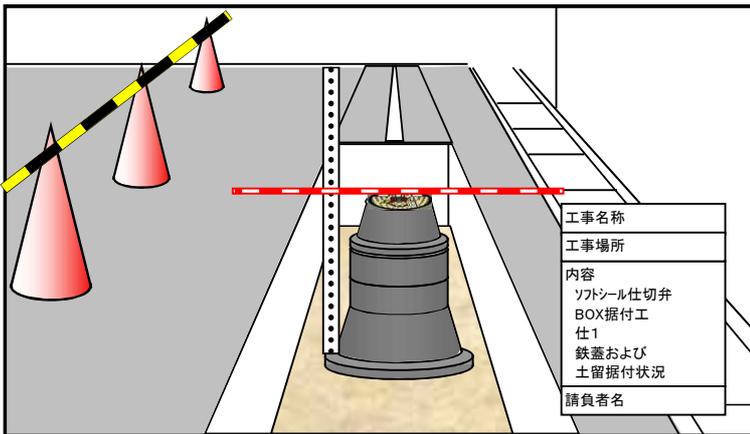
※イラストはポリスリーブ等を省略しています



**ソフトシール仕切弁設置工
仕1 ※設計図に記載の番号
据付状況**

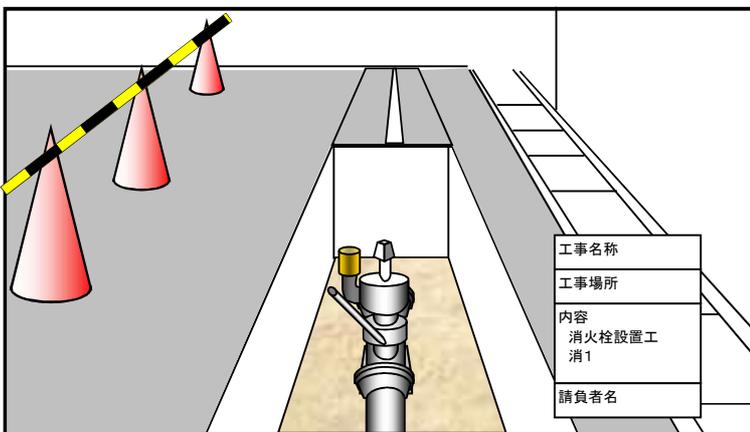
・施工箇所毎に撮影

※イラストはポリスリーブ等を省略しています



**ソフトシール仕切弁BOX据付工
鉄蓋および土留据付状況
仕1 ※設計図に記載の番号**

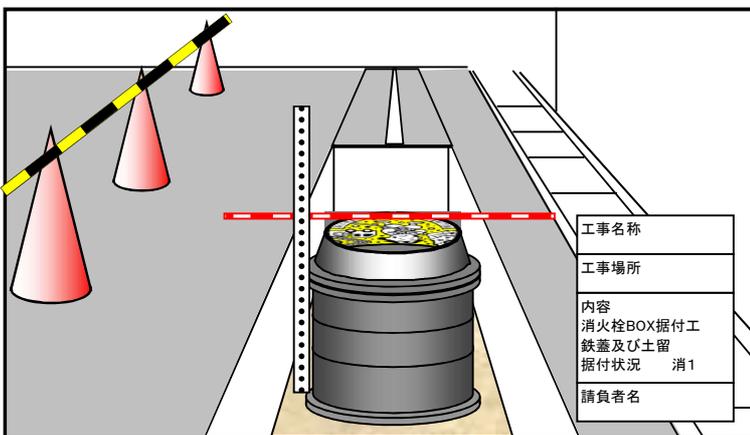
・施工箇所毎に撮影



**消火栓設置工
消1 ※設計図に記載の番号
据付状況**

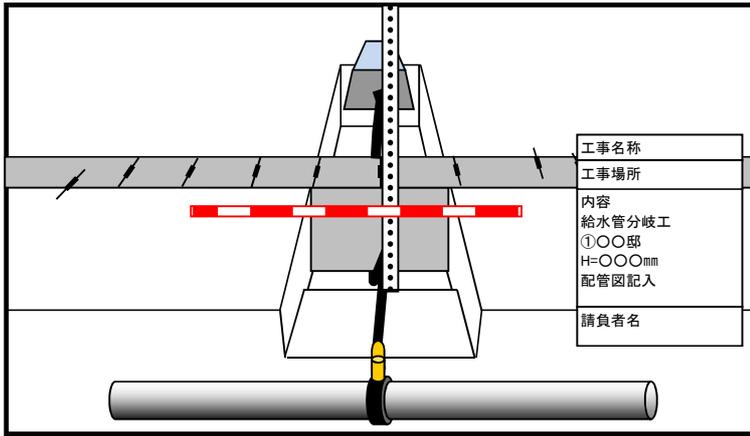
・施工箇所毎に撮影

※イラストはポリスリーブ等を省略しています



**消火栓BOX据付工
鉄蓋および土留据付状況
消1 ※設計図に記載の番号**

・施工箇所毎に撮影



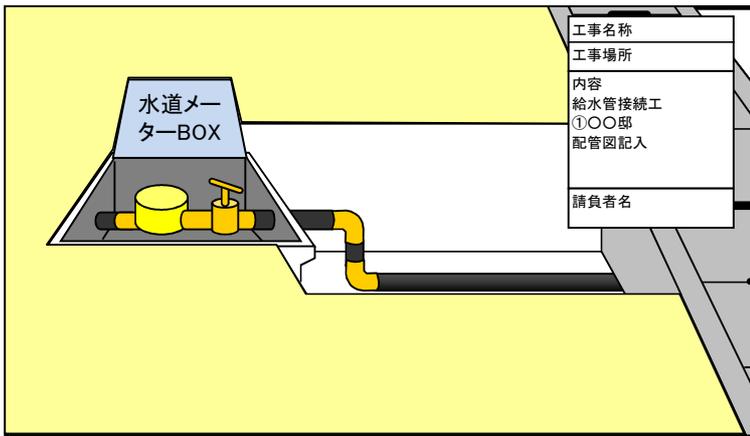
給水管分岐工

① 〇〇邸 ※設計図に記載の番号

管布設深度H=〇〇〇mm
黒板に配管を記入すること

- ・給水管配管状況の全景を撮影
- ・据付完了後
- ・施工箇所毎に撮影

※イラストはポリスリーブ等を省略しています

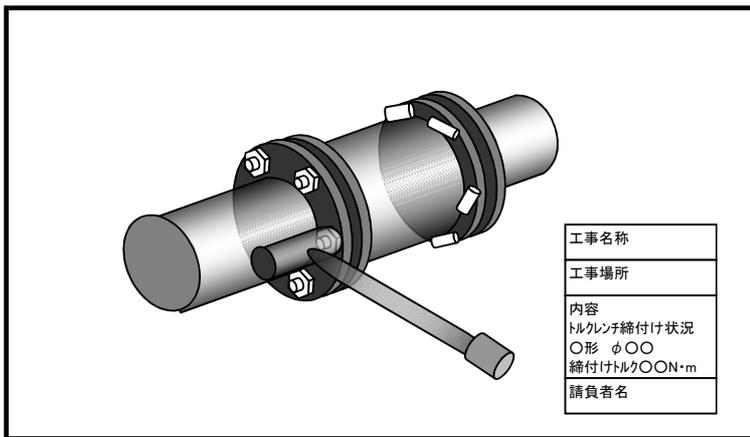


給水管接続工

① 〇〇邸 ※設計図に記載の番号

黒板に配管を記入すること

- ・給水管の接続場所を撮影
- ・施工箇所毎に撮影

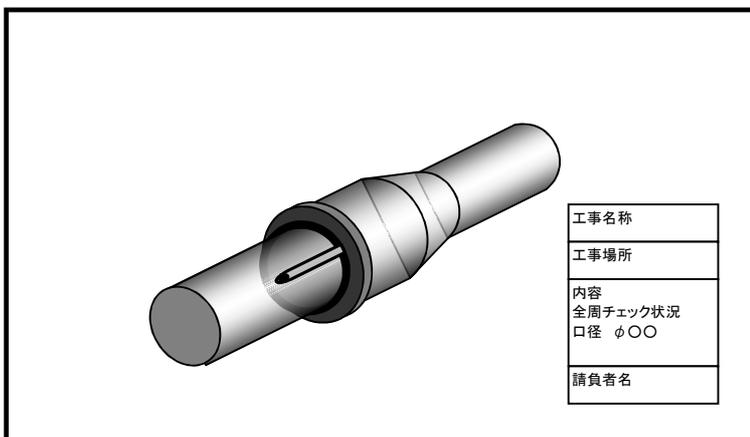


トルクレンチ締付け状況

〇形 φ〇〇

締付けトルク 〇〇N・m

- ・トルクレンチの使用状況
- ・工事毎に1枚以上提出



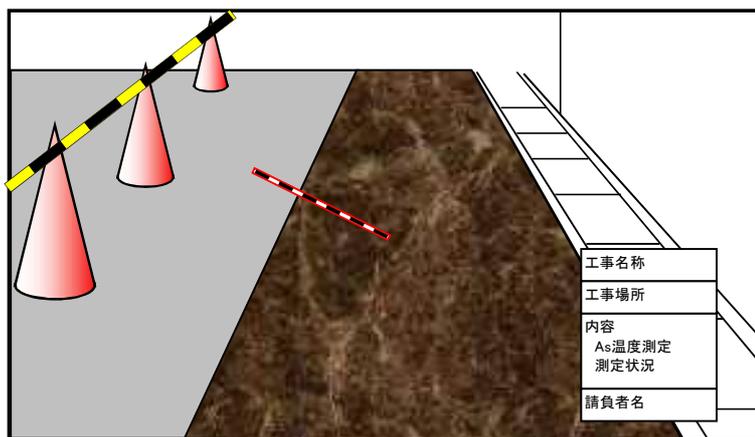
全周チェック実施状況

※ゴム輪の位置確認

口径 φ〇〇

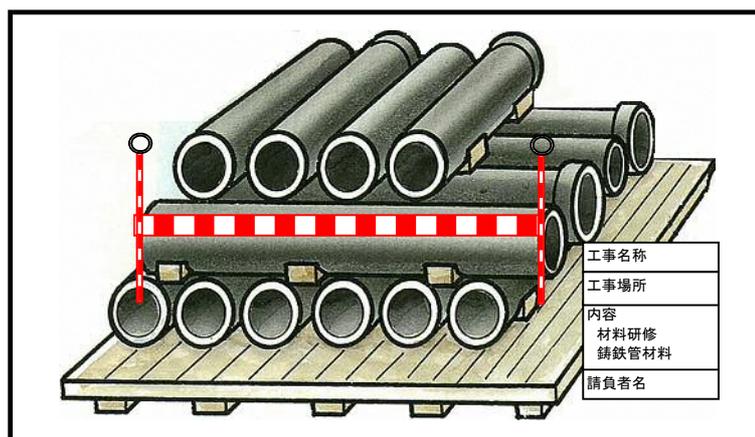
- ・薄板ゲージの使用状況
- ・専用チェックゲージの使用状況
- ・測点または50m毎提出

※イラストはポリスリーブ等を省略しています



As温度測定 測定状況

- ・初期締固め前に測定を行う
- ・110°C以上



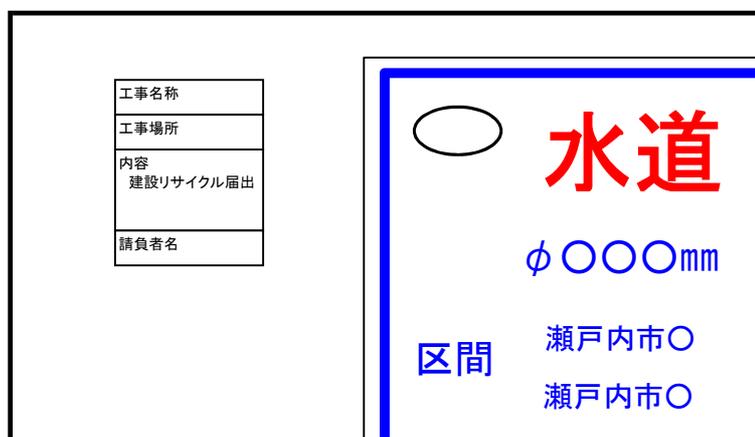
材料検収 鑄鉄管材料

- ・軽量鋼矢板 型、長さ
- ・松丸太(杭) 末口、長さ
- ・再生碎石、粒調碎石
- ・改良土
- ・真砂土、砂など
- ・長さ、径はリボンテープ等により明示すること



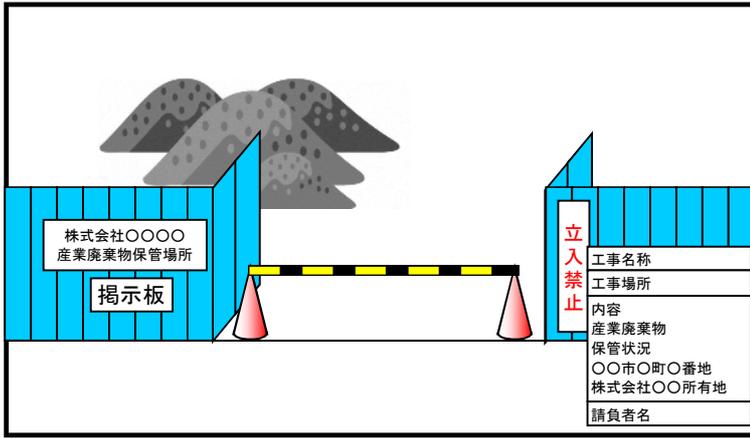
使用機械

- ・使用機械と貼り付けられているステッカーを撮影
- ・各種工程で使用している建設機械を撮影

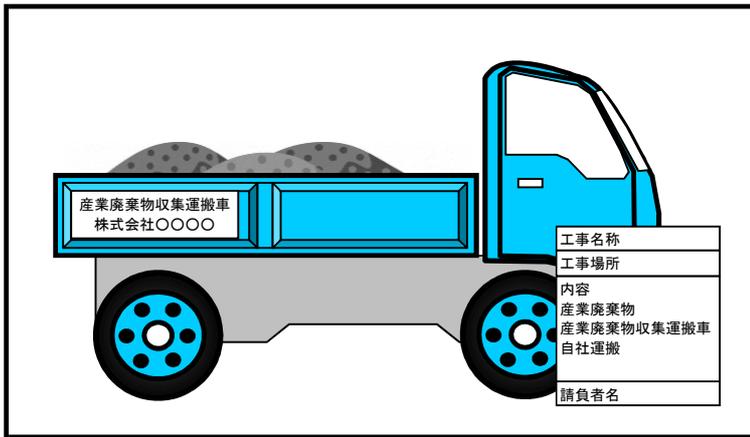


建設リサイクル届出(対象工事のみ)

- ・工事看板に『建設リサイクル法通知工事』のステッカーを貼り付けたものを撮影

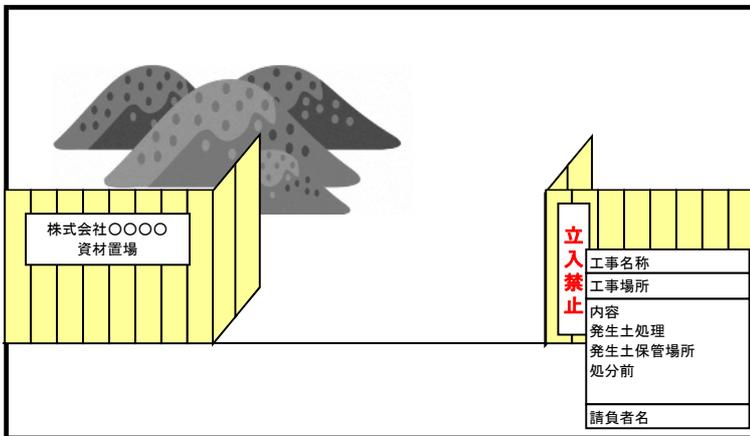


産業廃棄物
保管状況
〇〇市〇町〇番地
株式会社〇〇所有地



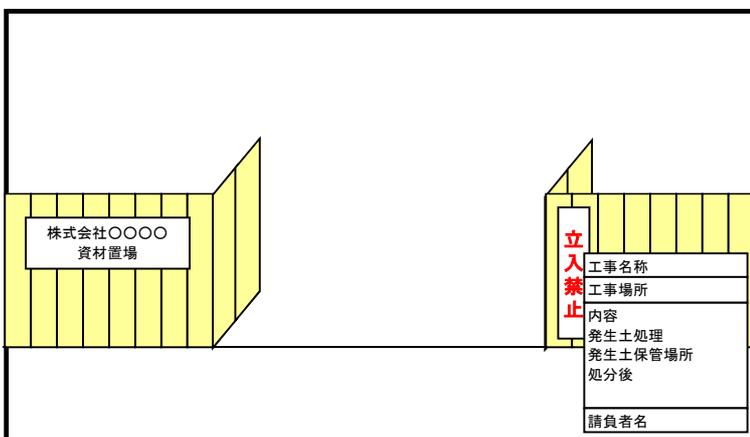
産業廃棄物
産業廃棄物収集運搬車
自社運搬

- ・自社運搬の場合は、自社にステッカーを表示した写真を撮影、委託運搬の場合は委託車両の許可番号のステッカーを撮影すること



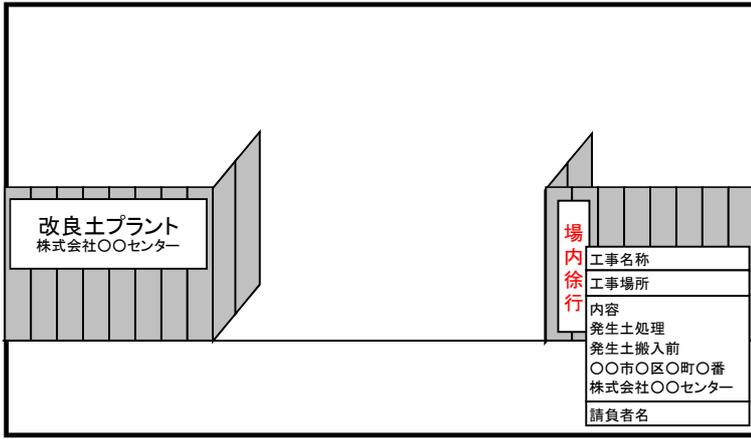
発生土処理
発生土保管場所
処分前

- ・仮置きを行う場合に必要

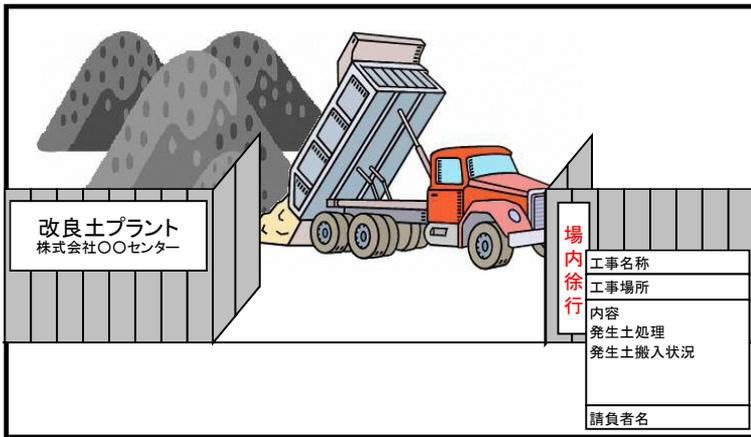


残土処理
残土保管場所
処分後

- ・仮置きを行う場合必要



発生土処理
発生土搬入前
〇〇市〇区〇町〇番
株式会社〇〇センター



発生土処理
発生土搬入状況